

日本IT経営センター・LLP (ITMC) 発表資料

1. 中小企業金融公庫との連携・活動状況のご報告

- 平成19年6月 ・日本IT経営センター・LLP 発足
- 平成19年9月 ・中小公庫経営情報部とミーティング
(ITMCの紹介と今後の連携についてのお願い等)
 - ・2007年度第1回金融機関との連携ワークショップ
(ITMCの概要を説明)
- 平成19年10月 ・中小公庫東京本部説明会
(IT経営応援隊事業の説明等)
- 平成19年11月 ・中小公庫金沢支店説明会
 - ・ITMC中小公庫連携事業説明会開催(参加者33名)
(ITMCの中小公庫連携事業の説明、連携活動のご案内)
 - ・中小公庫千住支店訪問
- 平成19年12月 ・中小公庫山口支店訪問
- 平成20年1月 ・ITMCパートナーML開設
- 平成20年2月 ・中小公庫名古屋支店説明会
(リレバン会議にて金融機関連携モデルを説明、17金融機関参加)
 - ・中小公庫青森支店訪問
 - ・中小公庫松山支店講演会
 - ・中小公庫千葉支店公庫内勉強会開催
- 平成20年3月 ・中小公庫千住支店講演会
 - ・平成20年度活動計画立案

2. ITMC平成20年度事業計画

2-1 金融機関連携によるモデル企業育成事業

(目的)

モデルとなる企業の育成を通じてIT経営実践の効果をリアルタイムに示すことにより、研修に参加した企業の活性化とネットワーク化を醸成し、その成果をもって金融機関との連携強化を行う。

経営者研修会の実践的フォローとして、参加企業のうち2社を個別指導する。

その過程は全て研修会参加企業と金融機関にオープンにし、効果の共有化を行う。

(事業内容)

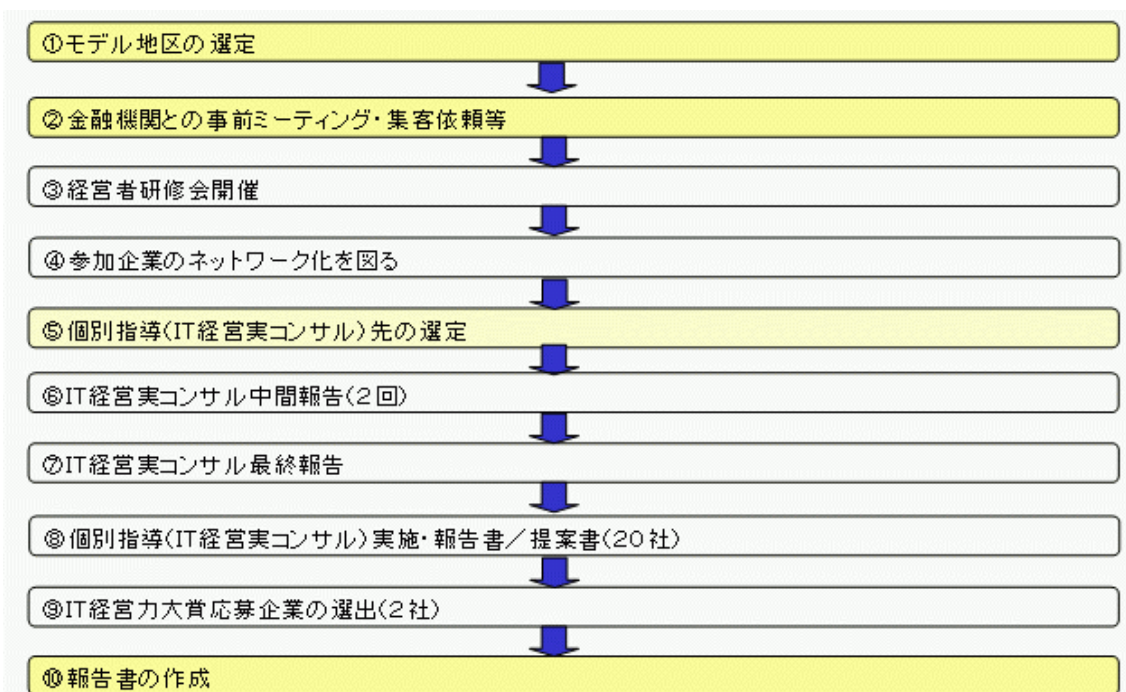
- (1) 金融機関と連携し、経営者研修会4日間コースを実施する
全国10ヶ所のモデル地区で実施
- (2) 事前・事後ミーティングの実施
- (3) 参加企業のネットワーク化を図る
- (3) 参加企業の中から個別指導企業2社を選出し、
IT経営実コンサルを実施
- (4) IT経営実コンサルの中間・最終報告を実施
- (5) IT経営力大賞応募企業の創出

(成果・達成目標)

- ・ 経営者研修会参加企業 10ヶ所×20社=200社
- ・ IT経営実コンサル企業 10ヶ所×2社=20社
- ・ IT経営力大賞への応募企業 5社

(実施予定時期)

- ・ 経営者研修会 4月～11月
- ・ IT経営実コンサル 6月～1月
- ・ IT経営力大賞応募 10月



2-2 若手専門家育成事業（プロフェッショナル ITC の育成）

- ・金融機関連携モデルを推進できる若手専門家（プロフェッショナル ITC）の育成を行う
- ・平成19年中部 IT 経営応援隊事業のうち「若手専門家育成事業」の成果（プロ ITC 育成パッケージ）を活用し、全国規模（全国9ブロックごとに計画）で推進する
- ・「2-1 金融機関連携によるモデル企業育成事業」を活用し、若手専門家候補生が実施機関に参画して経営者研修会の集客⇒経営者研修会の実施⇒IT 経営成熟度診断⇒実コンサル受託まで一貫して関与し、この一連の事業推進の中で教育する

全国9ブロック(北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州・沖縄)	
若手専門家育成プログラムの実行によるプロフェッショナルITCの育成 1. 経営者研修会の活用、各実施機関との連携 2. 全国9ブロック育成機関の公募・審査・採択 3. 若手専門家候補生の募集・審査・採用 4. 育成プログラムによる育成機関の研修 5. 各ブロックによる育成プログラムの実行 6. 成果の評価・検証	プロITC育成パッケージ ①経営者研修会(経営改革コース4日間)企画 ②集客・実行準備・受け皿組織構築 ③経営者研修会実施 ④IT経営成熟度診断実施 ⑤提案書の提出・実コンサル受注活動 ⑥IT経営コンサル実行・ヒヤリング・改革企画立案 ⑦経営幹部育成研修の実施 ⑧経営改革実行を支援

2-3 『見える化』による事業承継プログラム

- ・次世代への事業承継をスムーズに実行するための「IT経営による見える化」プログラム（研修教材と実践マニュアル）を開発する。
- ・各種の事業承継テーマとIT経営実践テーマの融合を検討し、IT経営の視点から社会的な問題となっている「事業承継」を支援する。
- ・経営者研修会・CIO 研修会を受講した次世代経営者が本格的なプロフェッショナル経営者となることができるようにする。
- ・研修コース規模：半年間（隔週土曜日12回コース・4時間×12回）

見える化による事業承継プログラム開発

「見える化」による事業承継教材カリキュラム概要

1. 経営理念、経営ビジョンの継承と再検討
2. 会社とは何か？(マネジメント手法および組織活用術)
3. アカウンティング(財務・会計の自社分析)
4. 事業承継のパターン分類とメリット/デメリット
5. 経営戦略・経営改革・承継計画の立案方法
6. IT経営による「見える化」プランのケース研修(その1)
7. IT経営による「見える化」プランのケース研修(その2)
8. 財産引継ぎの現実と具体的対応
9. 「遺言」から見た事業承継
10. 事業継承に成功した経営者の生の声を聞く講演
11. 自社のIT経営「見える化」& 承継計画(10年)の立案
12. 自社の計画発表

実践マニュアルの策定

1. 実証実験計画の立案
2. 中小企業大学校「事業承継」コースとの連携
3. 先進企業・先進経営者との連携
4. 実証実験実施
5. 実践マニュアル作成

2-4 ITベンダー連携 RFI/RFP 共有サイト構築調査事業

- ・企業等からの RFI/RFP を WEB サイトに登録し、広く情報や提案を依頼することによって最適ソリューションに出会う機会を増すとともに、ITベンダーは当該サイトを検索・閲覧することによってビジネスチャンスに容易に出会うことができる。
- ・本調査事業は、RFI/RFP 共有サイト構築の技術的・事業的な課題の抽出と解決案の模索、フィージビリティ・スタディーを目的とする。
- ・全国レベルでの IT コーディネータビジネス実践組織である ITMC が仲介者としてサイトの企画運営を行って収益源とするとともに、ITベンダー連携の具体的なビジネスモデルとして IT 経営応援隊以降の自立的継続的なサービス提供の枠組みを構築する。

❖ 企業もしくはITCからRFI・RFPを提示（システム案件連携）

